



発行所
岡崎市立葵中学校
(電話 21-0171)

4月号

活動意欲を高める葵中生

校長 内田 義和

一雨ごとに温かさを増すこの季節は、別れと出会いの時でもあります。今日、この葵中学校は二三四名の新入生を迎え、嬉しい日となりました。

新一年生の皆さん、入学おめでとう。そして、二二三名の新二年生、二二六名の新三年生の皆さん進級おめでとう。平成二六年度の葵中学校は生徒総数七〇二名、教職員五四名 合計七五六名でスタートします。

この新しい門出を見守っていただき、ご来賓、保護者の皆様、ご臨席いただき誠にありがとうございます。日ごろの葵中や葵中の生徒に対するご支援やご協力も併せて、心よりお礼申し上げます。

さて、ここに新たな葵中の教職員体制ができました。総力を挙げて伝統校の誇りを重んじながらも、時代に応じた葵中教育を創造していきます。充実した教育の実現のために、今年も、次の三つの「がっこう」を柱にして取り組みます。

まず一つ目は、学ぶ場としての『学校』です。学校の第一義は学びです。分かる授業・意欲の高まる授業を教師と生徒で創り上げます。

二つ目は、楽しい場としての『楽校』です。生徒会活動、部活動、行事など様々な場面で「おもしろさ」や「わくわく」を創り出します。

三つ目は、力を合わせる場としての『合校』です。生徒と生徒、生徒と教師が「力を合わせ、励まし合い、高め合う場」を大切にしていきます。

この三つの柱の基盤にしているのが、葵中生徒生活信条「あおい」です。

「あ」は「あいさつ」
「お」は「思いやり」
「い」は「今が大切」
葵の「あ」、「あいさつ」は葵中の一番の取組です。あいさつは心の交流の第一歩です。校内でも地域でもさらなる拡がりを期待しています。

葵の「お」、「思いやり」は、お互いを高め合う仲間づくりには欠かせません。また、今年も社会貢献活動への積極的な取組を期待しています。

葵の「い」、「今が大切」は、自分のことをしっかり見つめて今を大切にして着実に努力するということです。試練を向上のチャンスと考え、困難を希望に変えてくれることを願っています。こうした流れの中で、生徒会も意欲的に動いています。

昨年、全校生徒が半年以上かけて「葵憲章・葵中生七つの誓い」を作りました。ここで紹介します。

【葵憲章・葵中生七つの誓い】 【平成二六年三月制定】

わたくしたち葵中生は、さわやかなあいさつと思いやりの輪を広げ、「今」を大切にする生徒でいっぱい葵中学校をつくることをめざし、ここに誓います。

- 一 葵中発展のために、「葵魂」を受け継ぎ、「今」を大切にして「人間力」を高めます。
- 二 葵中生同士、地域の方々との絆を深めるために、誰とでもあかるといあいさつを交わします。
- 三 温かい学級・学年・学校をつくるために、思いやりの気持ちと「協力力」を高めます。
- 四 恵まれた自然環境を愛し、守るために、進んで清掃やボランティア活動に取り組みます。
- 五 信頼と信用をより厚くするために、常に社会や学校のルールを守り正しい服装で生活します。
- 六 ともに学ぶ力を高め合うために、日々の授業で学び合い、磨き合います。
- 七 部活動では、心を磨き鍛えるために、目標に向けてあきらめずに努力し続けます。

もう一つ紹介したいのは、葵中公認ゆるキャラの「あおいぬ」です。楽しい学校づくりのために全校生徒がアイデアを出し合い総選挙で決定しました。デザインを具体的にするため

に募金活動も展開しました。この葵に住んでいる「あおいぬ」... 耳は二葉葵の葉っぱです。背中には葵中生と同じ黒のリュックを背負っています。徳川家康公の遺訓「重き荷を負うて速き道を行くがごとし」に通じています。



最後にになりましたが、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。中学時代は、精神的にも肉体的にも大きく成長する時期であり、自分を作り上げていく過程で悩み、苦しむことも多いと思います。しかし、それを乗り越える中で心身ともに大きく成長するわけです。

そうした生徒たちを支えるには、私たち教師と保護者の皆様のより深い連携が欠かせません。ですから皆様に積極的に学校の諸活動に参加していただき、学校の出来事を、生徒たちの様子を、教師の姿勢を見ていただきたいと思っています。ご支援・ご協力を、よろしくお願いいたします。

以上お願ひしまして、私のあいさつとします。

(四月四日 入学式・始業式)

校長式辞より)



ありがとうございました



大好きな葵中学校
荻須 文裕
【西三河教育事務所へ】

葵中グラウンドをランニングする生徒の掛け声が、教室まで聞こえてきます。授業中は、真剣な眼差しがあふれ、活発な意見が飛び交う、すてきな葵中学校。

四年間、お世話になりました。校舎から眺める葵ヶ丘の木々は、四季を通して豊かな表情を見せてくれました。すばらしい環境の下で学ぶ、葵中生のハツラツとした姿。私自身が多くのことを学ばせていただいた学校です。

これからも、葵中応援団の一員として、エールを送り続けていきます。PTAの皆さま、学区の皆さま、本当にありがとうございました。



素敵な葵中生
河合 美保
【市教育委員会へ】

葵中のいいところはたくさんありますが、特に私が「いいなあ」と思っていたことは、葵の生活信条です。葵中生は、さわやかにいさつすることが出来ます。思いやりをもち、ひとに優しくすることが出来ます。楽しむときには思いっきり楽しみ、頑張るときには頑張ることのできる、まさに今を大切に、すてきな中学生です。それでも、ときには自信を失ったり、悩んだりすることもありますが、そうしたときも、何とか乗り越えてほしいです。



第八七回卒業生と
共に去りぬ
牧 喜久雄
【大門小へ】

これは、いつか必ずプラスになって自分に返ってきます。どうか、葵中生の皆さん、お元気で。

三年前の四月一日、北駐車場へ車で乗りつけたとき、目の前でモクレンが紫、白と色艶やかに咲いていたのがすごく印象に残っています。

赴任当初、『一期一会』を大切に、一日を愛しみ、一年を憂い、千年先を思いやる人間でありたいと願っていました。そして、『一語一笑』をモットーに、生徒の皆さんと一緒に、学習したり運動したりしました。自然に囲まれ、明るく元気のある葵中のみなさんと楽しく過ごせたおかげでたくさんのお思い出ができました。転任するにあたり、葵中の今後益々の発展と繁栄をお祈りしたいと思います。



葵魂 永遠に
小林 憲
【城南小へ】

葵中で七年間お世話になりました。生徒たち、保護者の方々、地域の方々、そして教員の仲間に恵まれ、やりたいと思ったことをやりたいようにやらせていただきました。笑いあり、涙あり、感動ありの本当に幸せな七年間でした。ありがとうございました。

葵中は今、間違いなく岡崎一の中学校です。これは生徒、教師、保護者、地域がひとつとなって作り上げたものです。この葵中の一員であったことは私の誇りです。



葵中に感謝
河澄 崇
【甲山中へ】

れからも熱き『葵魂』を持ち続け、さらに盛り上げていってください。みなさんの活躍を楽しみにしています。ずっと応援しています。

先日は、笑いと涙の退任式、ありがとうございました。最後は笑って去ろうと思っていました。甘かった。みなさんの歌声と、十一年間の思い出が、河澄の心身を震わせ、涙腺が大洪水。ハンカチーフが程よく濡れました。

葵中学校は、私の人生で目覚めている間に最も長く過ごした場。それは、今後も変わることはないと思います。いつか人生を振り返る日が来た時、きつと葵中学校での思い出が真っ先に出てくるでしょう。そんな葵中学校をずっと応援し続けます。みなさん、日本一の葵中学校を目指して、頑張ってください！

葵中学校、ありがとうございました！葵中万歳！



十年間
梅田 康子
【矢作北小へ】

この十年で変わったこと。葵中ジャージが紺色から鮮やかなブルーになった。いっそ、葵中帽子もお揃いで作って、文化部で総体の応援をリードしましょうと提案したら実現したことは私の思い出の一つ。行事もスケールアップ、合唱コンの声の美しさは卒業生が先輩の姿を超えようと積み上げてきた新しい伝統。ずっと変わらないこと。わざわざ走り寄って門を開けてくれる生徒。明るく爽やかな挨拶。「ホック外



大好き！葵中学校
米澤 あつ子
【広幡小へ】

「葵中学校はいいよ」とたくさんの人に言われてきました。離れてみると、本当にそうだなあと感じる毎日です。皆さんの素直さが、温かさが、葵中学校を作っています。だから、門から一歩入ると、とても爽やかな風を感じます。私の大好きなところはこれからも変わらないのだらうなと思います。そして、皆さんの力でもっともっとすばらしい学校になつていくのですね。それが楽しみです。お隣から皆さんの活躍を応援しています。ここで過ごした日々は私にとってかけがえのないものとなりました。三年間ありがとうございました。



ありがとう
萩山 千恵
【退職】

家庭科の授業で料理や裁縫をしているとき、皆さんの成長に驚かされる場面が多々ありました。クラスの仲間と教え合って実習を進める姿に、あおいの「お」である「思いやり」の気持ちを感じることができました。係ではない子たちも配付物を配ったり、実習後の教室の片付けを一生懸命やったりして、こんな立派な中学生がいるなんて、さすが葵中だ

なあと感心しました。四月から学年が上がり、大変なこともあるかと思いますが、仲間と協力してより良い葵中学校をつくっていただく。皆さんの活躍を願っています。



あつという間の一年間

田村 佳奈

【河合中へ】

葵中学校でこの一年は毎日が新鮮で、私自身も日々いろいろなことを学んだ一年でした。あいさつのさわやかさや人に対するの思いやり、あまり表立っては聞かれなかったですが、行事にかけるエネルギーに行動ひとつで人の心を動かせることを思い出させてもらいました。

「あいさつ・おもいやり・今が大切」の「あおい」はみなさんの武器だと私は思います。この武器をこれからも磨いてより良い葵中学校に一人一人がしていかってください。

皆さんのさらなる活躍が聞けることを楽しみに河合中でも頑張っていきます。



語学を

共に学ぶ喜びを再び

藤田 吉信

【退職】

私が英語教師を目指す頃、東京五輪で英語ブームとなった。奇しくも再び東京開催が決定した年に、葵中の英語教師として若いみなさんにエネルギーと知的好奇心をいただき感謝します。

初めての東京五輪の年「話せる英語教師」をめざして、英語検定一級に挑戦し、大学卒業の年に合格した。アスリートと同

様に英語に燃えていた。そして、今密かに思うことがある。六年後の五輪で英語・独語で交流がしたい。そんな夢を若き葵中生にいただいた。



葵中学校はすばらしい

内藤 廣光

【退職】

葵中はすばらしい学校です。授業を受けている生徒たちの目の輝き、行事に取り組む姿勢、力いっぱい汗を流す部活動、どの一つを見ても感動することばかりでした。葵中生には他の学校には見られない落ち着きと、おおらかさと、力強さがあります。この気風は脈々と流れていて葵中の伝統なのでしょう。

私の思い出の一年を、この葵中で過ごせたことは最高の幸せでありました。深く感謝申し上げます。

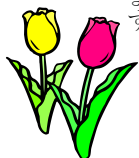


葵中の皆さんへ

松永 さつき

【知立中へ】

一年間という短い間でしたが、この学校に来ることができて本当によかったと思っています。初めて葵中を訪れた際に、生徒のみなさんがはきはきと明るい声であいさつをしてくれたことを、今でも思い出します。中学校の三年間で、皆さんはいろいろなことを経験することでしょう。そのすべてを糧にして、自分らしい人生を切り開いていってほしいと思います。



新任者一覧

よろしくお願いします

校補	寺坂 信久	福岡中より	講師	柴田 宏美	矢作南小より
教諭	博多 圭子	美川中より	講師	宮下 直彦	竜美丘小より
教諭	三戸 良一	大門小より	講師	小松 享史	竜海中より
教諭	兵藤 由季	六ツ美中より	講師	太田 賢人	新任
養教	木内 聡美	本宿小より	講師	伊藤 翼	岩津中より
教諭	山崎 義弥	新任	講師	竹平 貴子	
事主	樋川 陽一	新任	ALT	ラケイル ホリグチ	
			SC	杉浦 未記	豊川市より

今年にかける思い

◆あおいタイムで身につける

一年二組

私は葵中生になって、いろいろなことを初めてやりました。その中でも特に「あおいタイム」が心に残っています。初めてでしたが、記録係として「中学校で頑張りたいこと」をテーマに、グループのみんなの意見をまとめ、キーワードをボードに書いていくことができました。最初は誰一人手を挙げて発言することができなかったけれど、一人が言い始めると、次々に意見が飛び出してきました。私はこの「あおいタイム」は、一つのテーマについて話し合っ

て自分の考えを伝えたり、友達の思いを聞いたたりしながら、「考える力」や「判断する力」「表現する力」を身に付ける素晴らしい機会だと思っています。だからこれからも、「あおいタイム」という時間を大切にしていきたいと思っています。

◆お手本となるように

二年一組

新しいクラス、新しい気持ちで臨む新年度。二年生となって「先輩」という自覚をもって生活していこうと思っています。

葵中の生活信条である「あいさつ」を特に意識していきたいです。誰にでも大きな声で心を込めて言うことで、「あいさつ」の大切さを伝えていきます。

クラスの中では、まだ新しいクラスになんていない子もいて、クラスが完全にまとまっています。だからお互いに励まし助け合いながら、少しずつ絆を深めていこうと思います。そして、行事ではどのクラスにも負けない団結力と明るさが発揮できる、学校一のクラスを目指します。

◆We can do it

三年一組

僕達は最高学年となりました。先輩達から引き継いだ思いを胸に新しい葵中がスタートしました。しかし、中学校生活に慣れてきたこともあり、集大成となるこの時期に、少し気が緩んでいると感じます。BIGを目指す僕達三年生にとって、このま

まではいけません。今こそ気持ちを引き締める時だと思います。まずは、「凡事徹底」にします。自ら率先して行動すること、周りに浸透させていきます。楽しむときは全力で楽しみ、頑張るときは全力で頑張る。同じ志を持った仲間を増やし、学年全員で葵中を引っ張っていけるようになります。僕はB I Gな三年生になります。

誇り高き！我らの葵の絆

生徒会長

前期生徒会のスローガンを「大好葵心く魅せろ！誇り高きぼくらの絆」と決めました。葵中を大好きになってほしい。そして、葵中での生活や活動を通して、葵中学生として、また、葵中を誇りに思ってもらいたいという願いを込めました。

先輩方が築いてきたこの学校のすばらしさを、さらに学区や県外の方にも知ってほしい。資源回収や募金活動などの活動を通して、生活信条である「おもいやり」を魅せたい。ぼくたちの思いを届けられるように、全校で活動に取り組んでいきます。執行部と全校生徒が手を取り合って頑張ります。



あいさつプロジェクト

初めてのスクラム

一年一組

僕たち一年生にとって、オリエンテーション合宿は一大行事でした。一泊二日という限られた時間のなかで、どれだけ仲間と

協力し、団結できるか試された合宿でした。入所後のオリエンテーションでは、急な坂や、道順が分からず、困ったときもありましたが、お互いに声を掛けあい、チェックポイントを回ることでできました。夜の学級対抗レクリエーションでは、一緒に盛り上がり、学級の仲間との絆が強まりました。また、



メモリアルキャンドル

メモリアルキャンドルを通して、これから一年間、どのような学級にしたいのか、真剣に考え、炎に誓いました。二三四人でした。しっかりとスクラムを組み、中学生として頑張りたいです。

平成二十六年度PTA総会開催

四月二十六日(土)

去る二十六日(土)に、本年度のPTA総会を本校体育館アリーナで開催し、規約の改正、事業計画案、予算案の審議に続き、新役員等が承認されました。お忙しい中、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。

子供の自立を見守り、

学校運営を助けるPTA

PTA会長

新入生の皆さん、保護者の皆さま、ご入学おめでとうございます。また、在校生の皆さん、ご進級おめでとうございます。

さて、十年前の皆さんは、どこへ行くにも親子で一緒だったかと思えます。それが小学生になると一人で学区内の友人宅に遊びに行くようになり、中学生ではさらに活動範囲が広がります。また、保護者の皆さまにとって、お子さんが自立して活動することは成長した証であり、大変うれしいことです。でも、少し寂しくもあります。中学校では子供たちの自立を促すため、保護者の出席は小学校より少なくなります。でも、PTAでは、葵フアーカーズ(親父の会)や大きな木(読み聞かせ)等の活動を通じて、間接的に学校運営を助ける活動を行っています。ぜひ、PTA活動に参加して、子供達の学校生活に関わってください。そして、家で話題にしてください。最後に、PTA役員も新体制でスタートしました。一年間、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

《平成二十六年度PTA役員(敬称略)》

学年学級委員会	地区委員会	父母教師会役員
委員長 副委員長 副委員長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長	会長 副会長 副会長 副会長 書記 書記 会計監査 会計監査

表彰の記録

■バスケットボール部男子 葵杯バスケットボール大会	三位
■野球部 全日本少年野球大会岡崎予選	三位
■剣道部男子・女子 岡崎市民剣道大会	三位
■卓球部男子 県中学生卓球大会全三河大会	二位
敢闘賞	五位

四月の歩み

- 一日(火) 新年度開始
- 三日(木) 入学式準備
- 四日(金) 新入式・始業式・入学式
- 七日(月) 生徒集会
- 八日(火) 体力テスト
- 九日(水) 身体測定 避難訓練 委員会
- 一〇日(木) 新入生歓迎会 あおいタイム
- 一日(金) 退任式 個人写真撮影(一年)
- 四日(月) 全校集会 教育講演会
- 五日(火) 部活見学(二年)
- 六日(水) オリエンテーション合宿(一年)
- 七日(木) オリエンテーション合宿(一年)
- 八日(金) 四時間授業
- 二一日(月) 生徒集会 家庭訪問
- 二二日(火) 全国学力・学習状況検査(三年)
- 二三日(水) あいさつプロジェクト
- 二四日(木) 四時間授業 家庭訪問
- 二六日(土) 授業参観 PTA総会
- 二八日(月) 代休
- 三〇日(水) 全校集会